

一小的安全教育について

生活指導部

子供たちが生きる社会は、安全で安心できる環境でなければなりません。しかしながら現代社会では、子供たちが犯罪に巻き込まれたり、災害に遭遇してしまったりするなど傷ましい事件や事故が少なからず起きている現状があります。そのような現状を踏まえ、本校では、子供たちが危険を予測し回避する能力と、他者や社会の安全に貢献できる資質や能力を育てるために、生活安全、交通安全、災害安全の3点について年間を通して指導を行っています。今年度は主な行事として以下のような安全教育を実践していきます。

避難訓練（毎月1回実施）

避難経路の確認と、火災時、または震災時等における避難の仕方を身に付けることを目的として計画的に毎月1回行っています。

安全指導・安全点検（毎月1回実施）

毎月1回、各学級において安全指導を行っています。「自分の安全は、自ら守る。」ことを目指して、生活安全・交通安全・災害安全の内容を計画的に指導しています。また、教職員による校舎内、校庭などすべての箇所の安全点検も毎月1回行っています。

防災訓練

1・2年生(煙体験)（2学期実施予定）

煙ハウスの中を通り、火災時、煙の中での避難方法を学びます。

3・4年生(初期消火訓練)（2学期実施予定）

初期消火体験を通して、消火器の使い方を学びます。

5年生(応急手当訓練)（6月に実施）

応急手当の方法を学びます。

6年生(AED訓練)（6月に実施）

AEDを使った応急救護の方法を学びます。

セーフティ教室

子供たちを非行、犯罪から守るために、犯罪防止に関する学習をします。同時に関係諸機関や家庭、地域等との連携を強化した健全育成の充実を図り、実施します。

1・2年生…登下校時や放課後の外出時に不審者に出会った場合の対処法について学びます。

3・4年生…4年生がひまらやタイムの学習を通して学区域での安全についてまとめ、その成果を3年生の児童に発表します。

5年生…NTT 東日本の講師の方に、インターネットを使用する上でのマナーや、被害防止の方法について学びます。

6年生…薬物乱用の危険性や断り方について学びます。

他にも交通安全教室（1・3年生が6月に実施）や災害時引き取り訓練（5月）などの取組を行っています。

日光移動教室について

6年生は、「日光 最高 さあいこう！！」のスローガンを掲げて、6月14日～16日に日光に行ってきました。日光ならではの自然に触れることができたり、歴史ある建造物を見学したり、日光彫という文化を体験したりしました。学校の中だけでは学ぶことのできない貴重な経験をすることができました。

しおりを見ながら自分たちで考え行動すること、自分のことだけでなく、相手を意識して行動することが、この3日間、たくさんの場面で見られました。これからの学校生活、さらにパワーアップした6年生たちの姿に期待しています。



一小の特別支援教育



特別支援教育コーディネーター

「特別支援教育：校内及び地域のリソースマップ」

下表は、国立市の特別支援教育で学校と連携できる地域の専門機関をリストアップしたものです。近年、専門機関や民間の専門塾、放課後デイサービスなども増え、必要な支援のための選択肢が増えてきています。

これらの機関を利用し、小さい頃から子供の特性に応じた療育を積み重ねることで、小学校入学をスムーズに迎えられるケースも増えていきます。また、今まで支援を受けながら順調に過ごしてきた子供でも、思春期・反抗期を迎えて心の不安定さが増すことがあります。そのような場面でも、新たな相談機関を利用することで、よりよい支援につながっていきます。

家庭、学校、地域の専門機関が連携し、地域の中で子供が自立できるよう、また、途切れないように、子供たちを支援していきます。今後ともご協力をお願いいたします。

〈国立第一小学校特別支援教育 校内及び地域のリソースマップ〉

